

ダイケン玄関収納 ベンチユニット

施工業者様へ

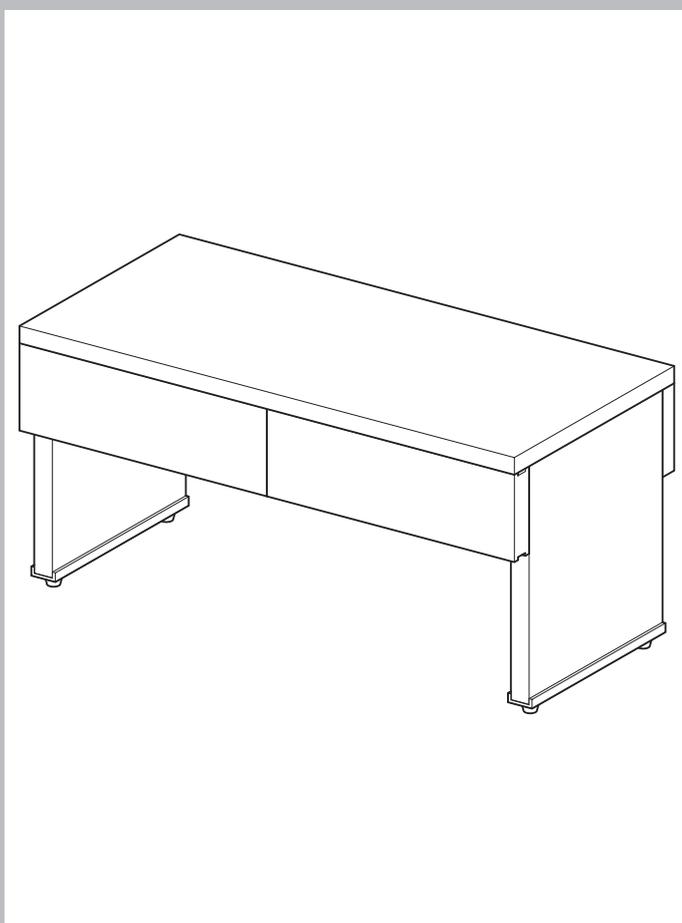
弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくための
お願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した
「取扱説明書」を添付しております。

必ず、取扱説明書をお施主様に手渡し、使用方法
を説明していただきますようお願いいたします。

※ 取扱説明書は下記のURLからダウンロードできます。
<https://www.daiken.jp/qr/manual/>



このたびは、「DAIKEN製品」をご採用いただきありがとうございます。
とうございます。



もくじ

施工説明書

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと) …… 1
2. 各部のなまえ …… 2
3. 部材・部品表 (施工前に必ず部品を確認してください) …… 2
4. 施工上のご注意 …… 3
5. 製品寸法図 …… 3
6. ベンチユニットの組立て …… 4
7. ユニットの設置・壁固定 …… 6
8. 引出しの取付け …… 6

- この製品の性能と安全性を確保するために、この
施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正
しく施工してください。
- この説明書に出てくる⚠、🚫マークや「お願い」は、
施工上重要な内容が記載されていますので、注意
深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してく
ださい。

取扱説明書

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと) …… 7
2. 使用上のお願い …… 8
3. 各部のなまえ …… 8
4. 使いかた …… 9
5. お手入れのしかた …… 10

- この説明書は、本製品の取扱い方法について説
明します。
- ご使用前に「安全上のご注意」(7ページ)を必ず
お読みください。
- この取扱説明書に記載されている「⚠ 警告」と
「⚠ 注意」事項は、使用上重要な内容です。本
製品の性能と安全性を確保するために、よくお読
みいただき、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも利用できるよう
に、この取扱説明書を大切に保管してください。

■施工の際は以下の工具をご用意ください。

- 電動ドリル (⊕2番ビット) ・ 9φドリルビット
- 延長ビット

※インパクトドライバーは金具の破損やユニットの破損につながる
おそれがあるため、使用しないでください。

- 手回しドライバー ・ ゴムハンマー ・ 水準器
- 丸ノコ/手ノコなど現場カット用工具類



※左記のマークがある場合は、
電動ドリルを使用しないでください。

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

この製品をお施主様が末永く安全に使えるように、またトラブルなく確実に正しく施工するために、以下のことを必ず守ってください。

警告表示の種類と内容

	警告	誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容		注意	誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容
--	-----------	-------------------------------	--	-----------	---------------------------------

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

	してはいけない内容です		必ず実行していただく内容です		留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法など
--	-------------	--	----------------	--	-----------------------

警告

- ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実にこなってください。
- 固定の際、必ず間柱や固定用棧に固定できるように下地の配慮をお願いします。
固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒の原因になります。
- ビスの締め付け不足、またはビスの締め過ぎによる空回りの状態に注意してください。
製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。

注意

- この製品は、一般住宅向け室内用です。他の用途に使用したり、水に濡らさないでください。
屋外での使用や水濡れは、変色や変形の原因になり、事故につながるおそれがあります。
- 製品の分解や改造をしないでください。
施工時に製品の形状を変えるような加工などがされた場合は、品質保証責任を負いかねます。

養生テープを、直接製品に貼付けないでください。
表面化粧がはがれたり、接着剤が残ることがあります。

製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

この製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は、下表のようになっております。
建築確認の際にこの資料をご利用ください。

規制対象外(F☆☆☆☆)

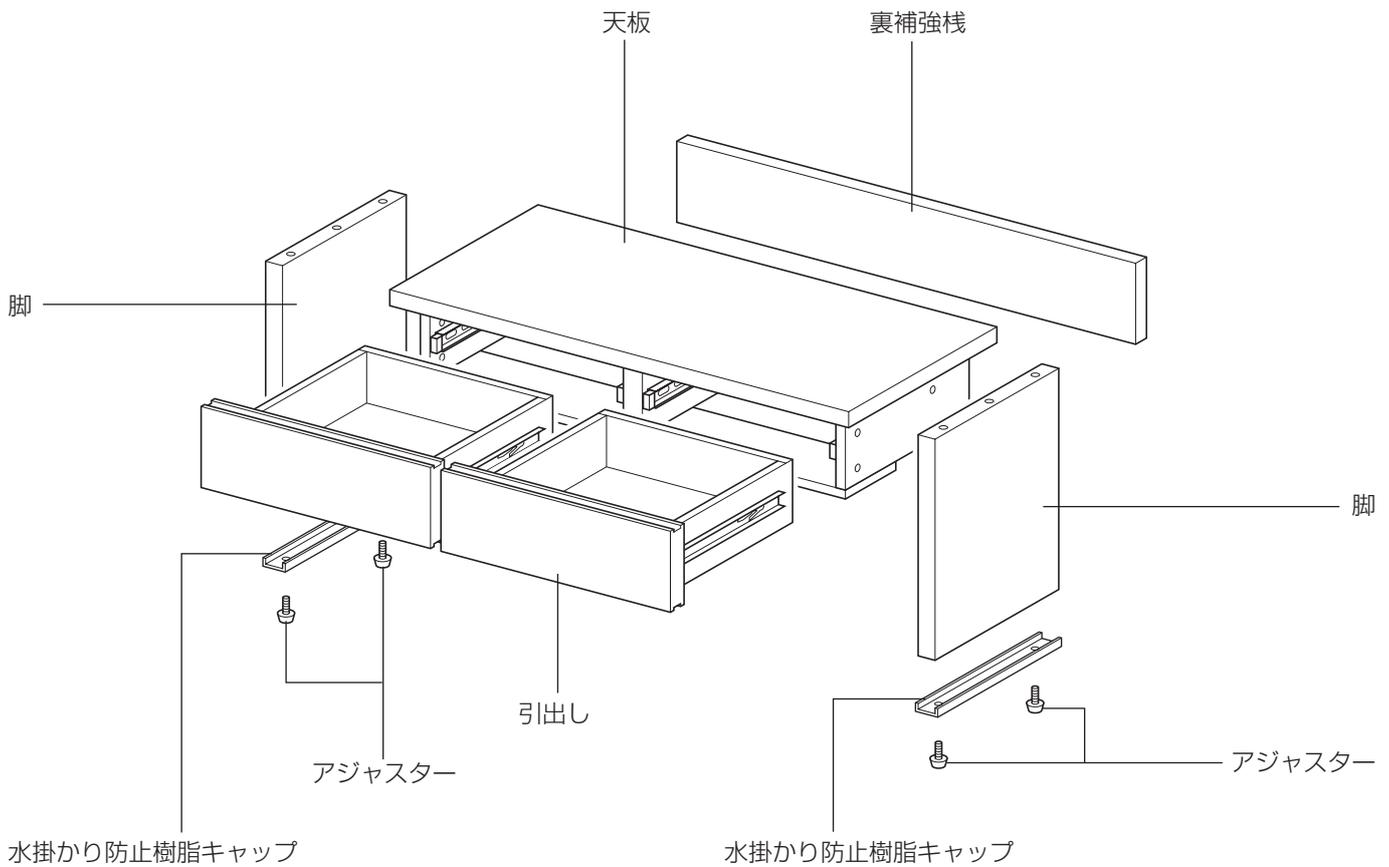
構成部位	内装仕上げ部分(表面)			下地部分(裏面・内面)		
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分	認定番号
①座面	集成材(ゴム材)	大臣認定品	規制対象外(F☆☆☆☆)	MFN-0135	同左	
②本体	引出し扉・側板・底板・裏板・脚部	化粧PB	※下記参照	規制対象外(F☆☆☆☆)	K-002603	同左
		化粧MDF	※下記参照	規制対象外(F☆☆☆☆)	K-002058	同左

※=日本建材・住宅設備産業協会表示登録品

規制対象外部位・告示対象外

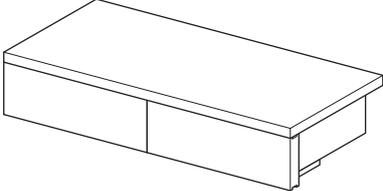
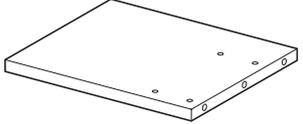
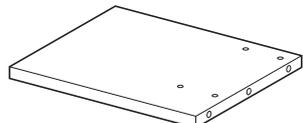
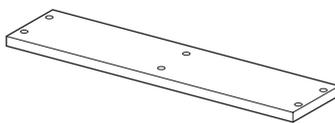
③引出しレール/アジャスター	告示対象外
----------------	-------

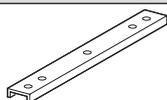
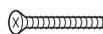
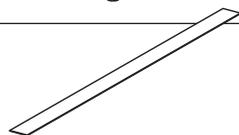
2. 各部のなまえ



3. 部材・部品表 (施工前に必ず部品を確認してください)

部材の種類と数量、状態を確認してください。

部材の種類	個数
天板 (引出し付) 	1
脚 (右) 	1
脚 (左) 	1
裏補強棧 	1

部材の種類	個数
水掛かり防止樹脂キャップ 	2
樹脂キャップ取付用ビス φ3.5×16 	6
アジャスター 	4
脚固定用ネジ 十字穴付平頭ネジM6×30 	8
裏補強棧固定用ネジ コーススレッドφ3.8×38 	6
壁固定用ビス 長押しビスφ3×50 	4
両面テープ 	2
鬼目ナット 	4
六角レンチM6 	1
接着剤	1
取扱説明書	1

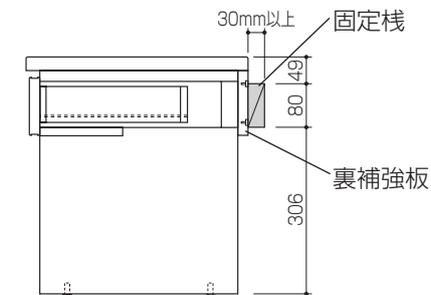
4. 施工上のご注意

壁固定位置

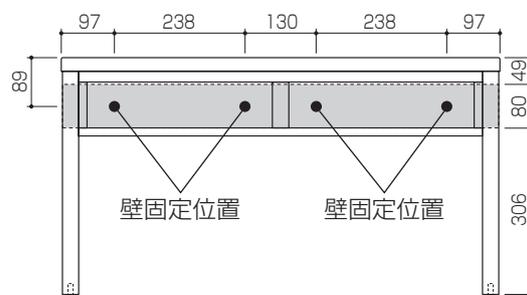
図の位置に、壁固定のための棧を配置し、固定が確実におこなえるようにしてください。

●壁固定用棧位置

壁への固定棧を配置してください。



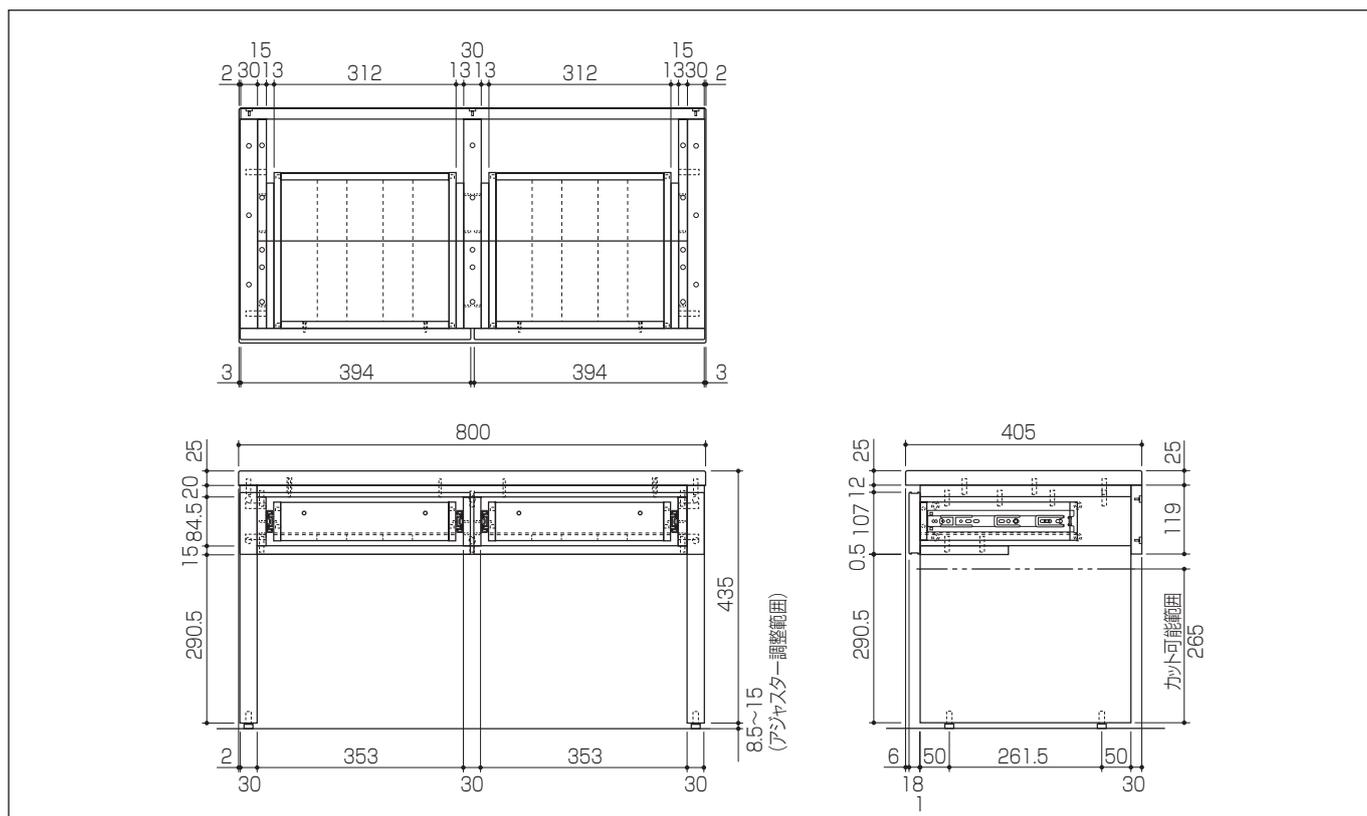
●固定位置



⚠警告

- ❗ ユニットの壁への固定は、正しい位置に指定本数の壁固定ビスで確実におこなってください。
- ❗ 固定の際、必ず間柱や固定用棧に固定できるように下地の配慮をお願いします。固定・設置方法が確実でないと、ユニットの転倒の原因になります。

5. 製品寸法図



6. ベンチユニットの組立て

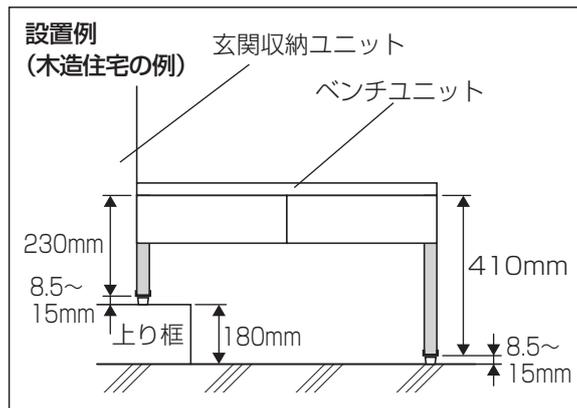
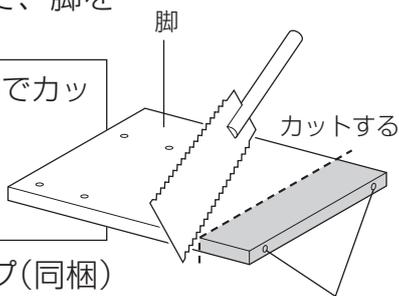
◆ 施工上のご注意

- 製品を組立てるときは、床の上に直接部材を置かないでください。
- 養生材または梱包材の上に、ビスや釘などが落ちていないか確認してから作業してください。
製品または床材にキズがつくおそれがあります。

1. 脚の準備

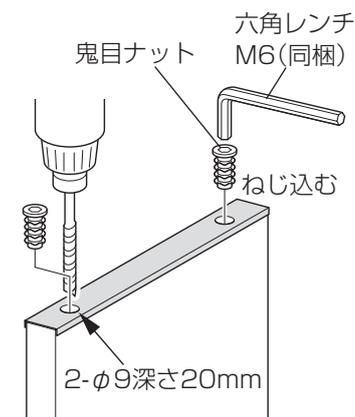
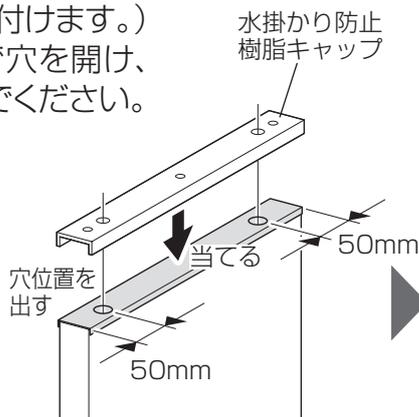
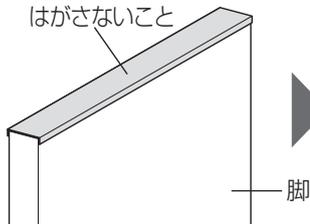
1. 設置場所の段差に合わせて、脚をカットしてください。

- 脚は下端から265mmまでカットが可能です。
- 脚は左右どちらでもカットが可能です。



- 脚の下木口に両面テープ(同梱)を貼付けてください。(左右共)
- 脚に水掛かり防止樹脂キャップを当て、穴位置を出した後、樹脂キャップを外してください。(樹脂キャップは後工程で取付けます。)
- 穴位置に電動ドリルで穴を開け、鬼目ナットをねじ込んでください。

両面テープ(同梱)を貼る
※保護シールをはがさないこと

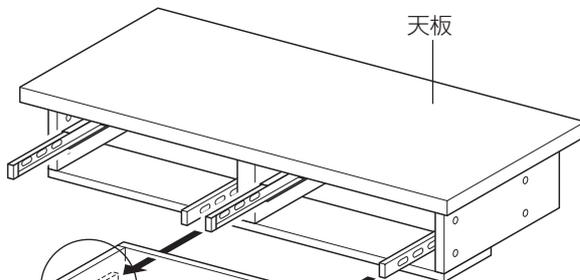


2. 天板と脚の組立て

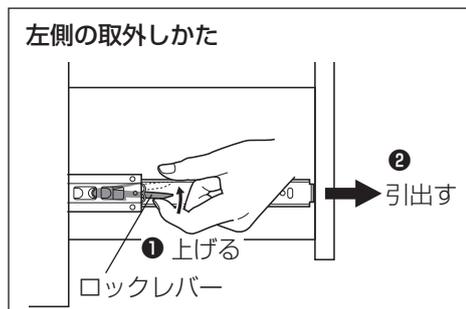
1. 天板から引出しを抜いてください。

◆ 施工上のご注意

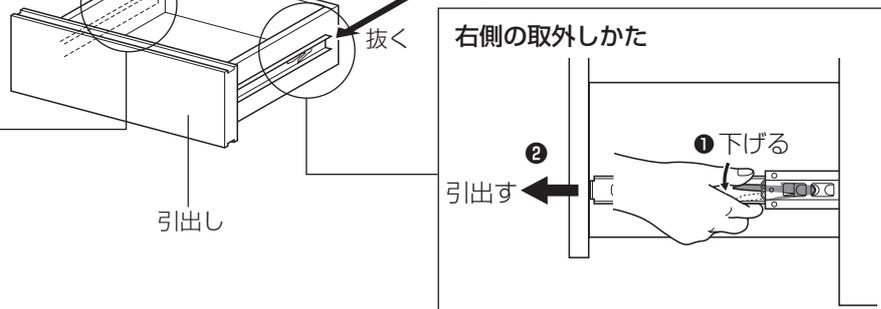
左右で外しかたが異なります。



左側の取外しかた

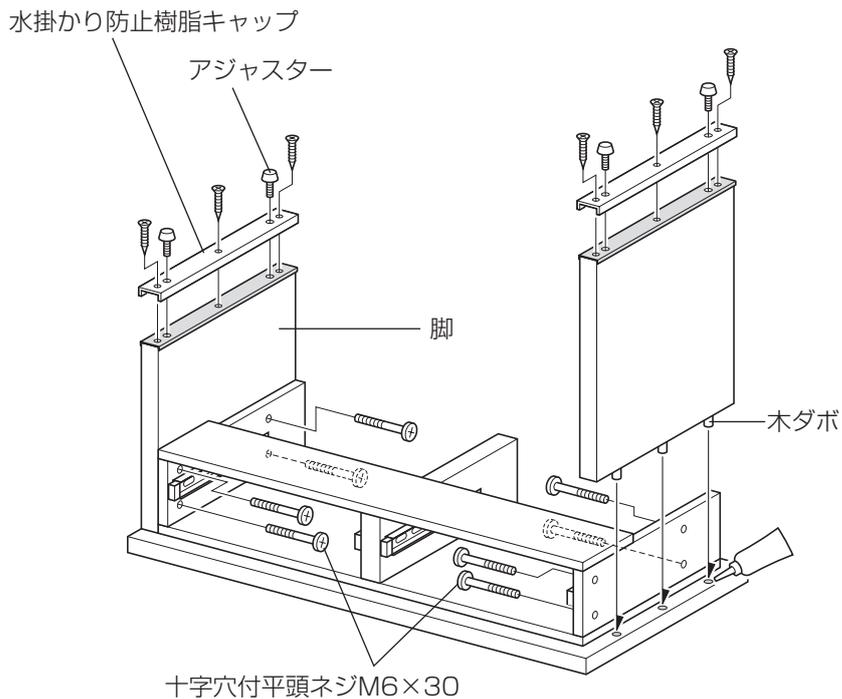
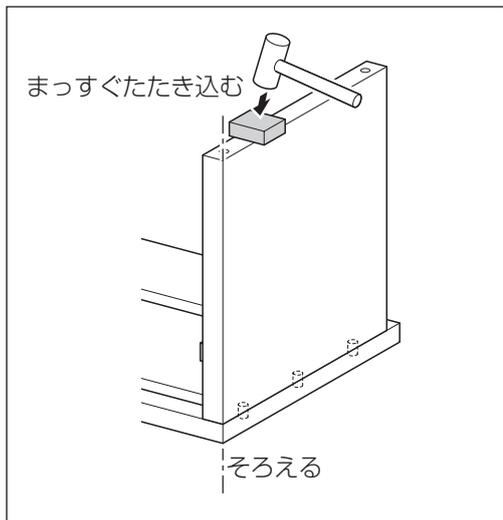


右側の取外しかた

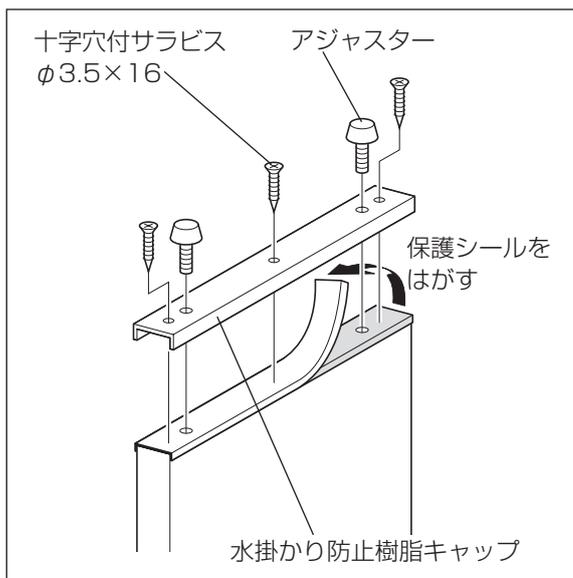


6. ベンチユニットの組立て

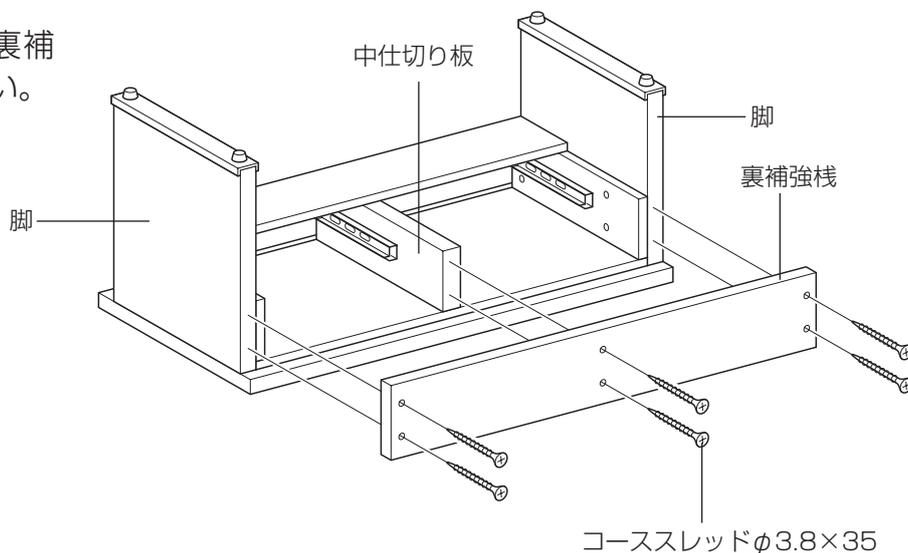
2. 天板のダボ穴に接着剤を注入してください。
3. 脚のダボを天板のダボ穴に差し込み、ネジで固定してください。



4. 脚底面に水掛かり防止樹脂キャップを貼付け、アジャスターをねじ込んでください。
5. 水掛かり防止樹脂キャップをビスで固定してください。



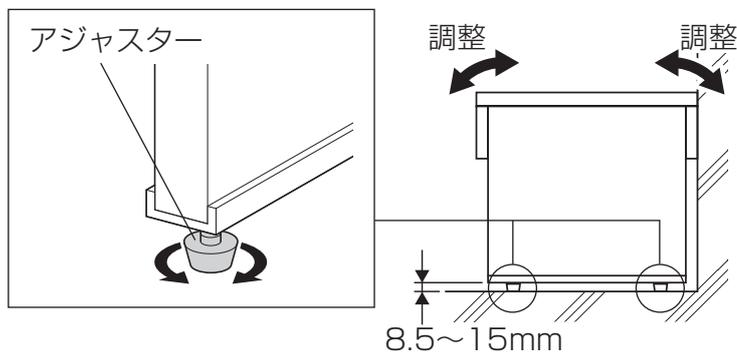
6. 脚と天板の中仕切り板に、裏補強棧をビスで取付けてください。



7. ユニットの設置・壁固定

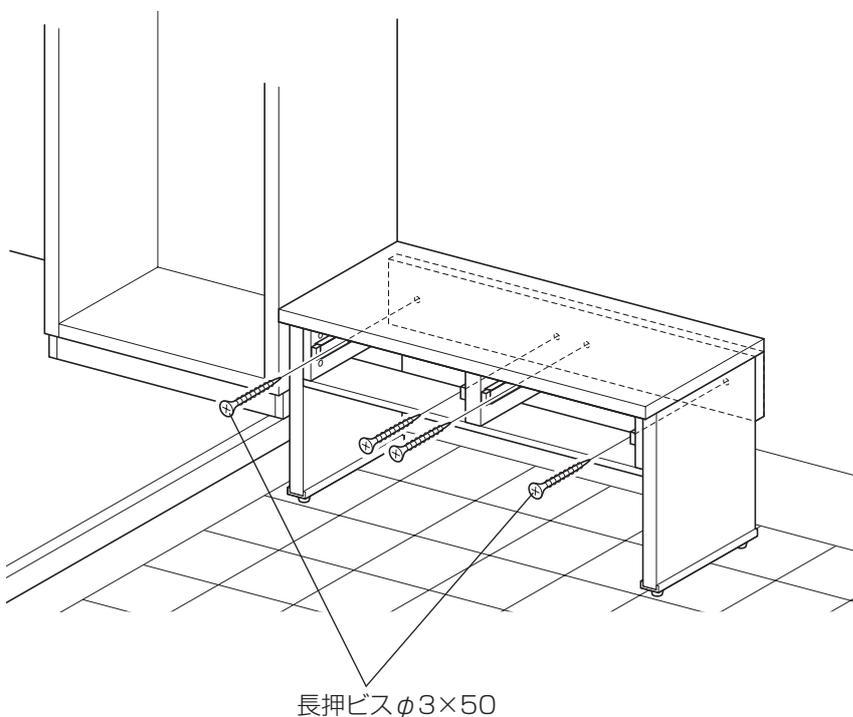
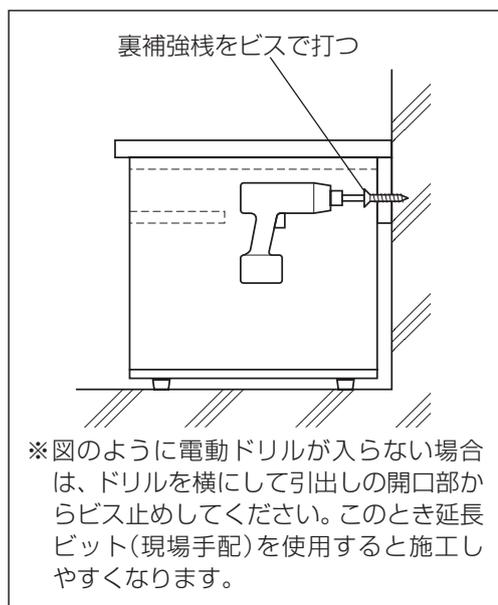
1. ユニットの設置

ユニットを設置し、アジャスターで不陸を調整してください。
(調整範囲：0～6.5mm)



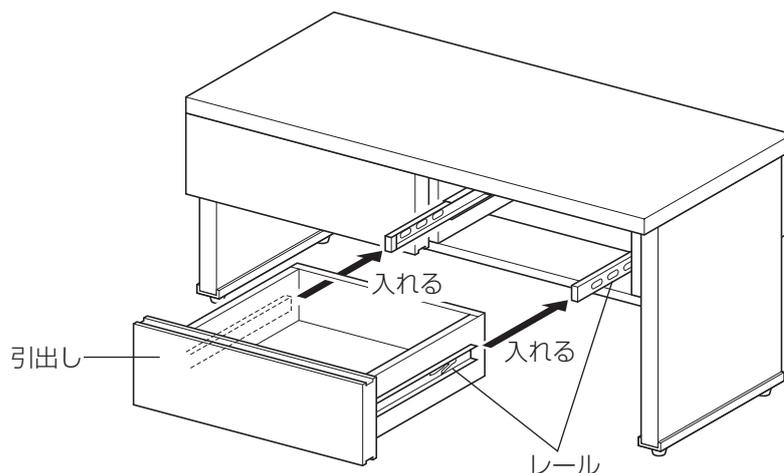
2. 壁への固定

ユニットを、壁固定用ビスで壁に固定してください。



8. 引出しの取付け

引出しのレールを本体のレールに入れてください。



1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

この説明書に書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や物的損害を防ぐためのものです。必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

	警告 誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容		注意 誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容
---	--	---	--

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

	してはいけない内容です		必ず実行していただく内容です		留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等
---	-------------	---	----------------	---	----------------------

警告

-  お客様で、製品の解体や移設・レイアウト変更をしないでください。
組立・施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店、工事店にご相談ください。

注意

-  引出しの出し入れは、静かにゆっくりおこなってください。
乱暴に出し入れしますと、引出しやレールの破損や外れによるけがの恐れがあります。
-  ベンチユニットの上に重量物をのせないでください。
変形や破損によるけがの原因になります。
-  ベンチユニットの上で立ったり、飛び跳ねたりしないでください。
転落や破損によるけがの原因になります。特に、小さなお子様には十分に注意してください。
-  引出しを出した状態で、引出しにもたれ掛かったり、引出しの上から押え付けたりしないでください。
破損や転倒によるけがの原因になります。特に、小さなお子様には十分に注意してください。

-  引出しレールなどの可動部に、手や指、衣服などをはさまないように注意してください。
けがをする恐れがあります。
-  引出しレールなどの可動部に注油しないでください。
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
-  この製品の分解や改造はしないでください。
製品強度が失われ、けがや破損の原因になります。
-  各部のビスがゆるんだままで使用しないでください。
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
-  部材の欠落や変形など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。
そのまま使用していると、商品の破損により、けがをする恐れがあります。
-  製品に貼ってあるラベルは、はがさないでください。
誤った使いかたや事故を防止するためのものです。

耐荷重(静荷重)について 100kgまで

荷重を超えると破損やけがの原因になります。

2. 使用上のお願い

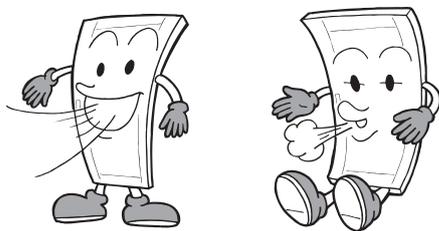
- ストープなどの熱源を、ベンチユニットに近づけないでください。
ベンチユニットが反ったり、表面がゆがんだりする恐れがあります。
- 製品にプラスチックやビニールなどの樹脂製品やゴム製品を長期間接触した状態にしないでください。
塗装との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象や色の移行を起こす原因になります。

木質扉の反りについて

木材を原料とする木質材料（合板、パーティクルボード、MDFなど）を加工して作られた製品は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることによって、伸縮する特性を有しています。

この空気中の水分の吸収・放出は、製品周辺の温度、湿度などの環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象と言えます。

特に製品の内側と外側とで環境条件が大きく異なる場合、木質材料に「反り」という現象が発生することがあります。



- 製品にセロハンテープやシールなど、粘着性のあるものを貼り付けないでください。
表面材がはがれる原因になります。
- 製品に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などを放置しないでください。
表面材の変色・はがれ・ひび割れ・その原因になります。
必ず水分が残らないように拭き取ってください。

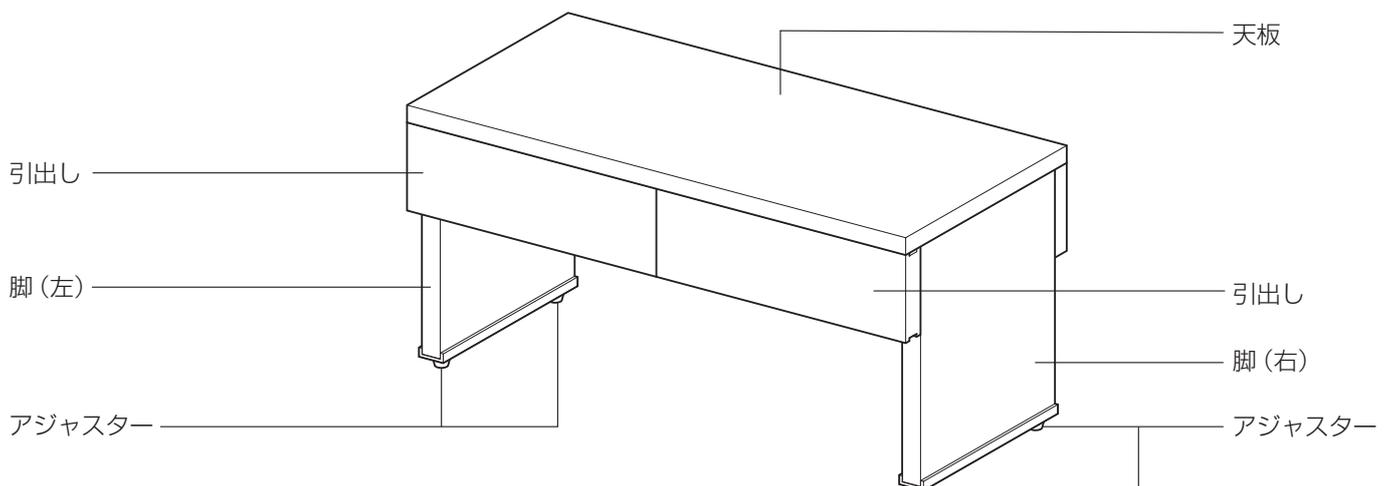
「反り」の発生をできるだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

1. エアコン、暖房器具などをお使いになる場合は、製品に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
2. 夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房などにより、製品の内側と外側との環境条件の差を極端に大きくしないでください。
3. 製品に直射日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、スタレなどを設けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は、製品の内側と外側との環境条件を近づけることによって、小さくなる場合があります。

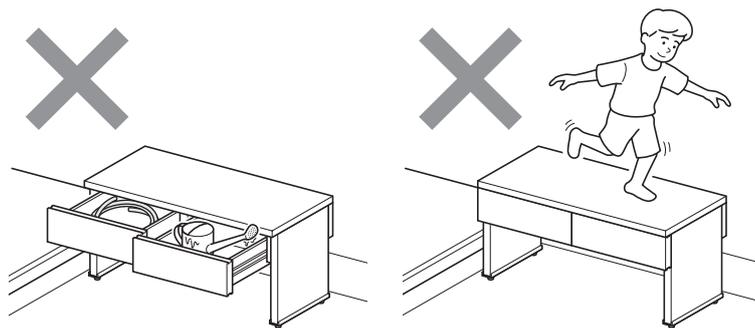
3. 各部のなまえ



4. 使いかた

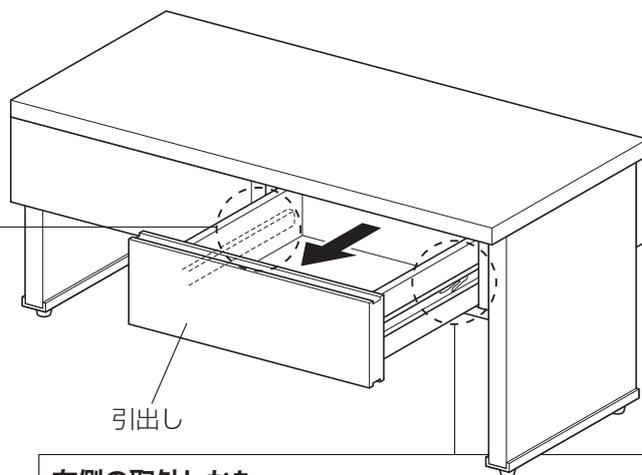
⚠ 注意

- ⊘ ベンチユニットに水に濡れたものを入れたり、上に乗って遊んだりしないでください。
ベンチユニットの破損やけがの原因になります。

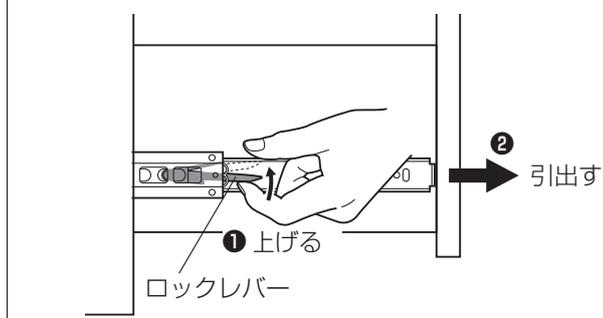


1. 引出しの取外しかた

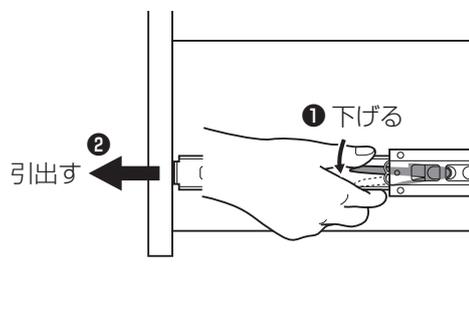
1. 引出しを引出してください。
2. 左右で外しかたが異なります。ロックレバーを左側は下げ・右側は上げて、引出しを引抜いてください。



左側の取外しかた

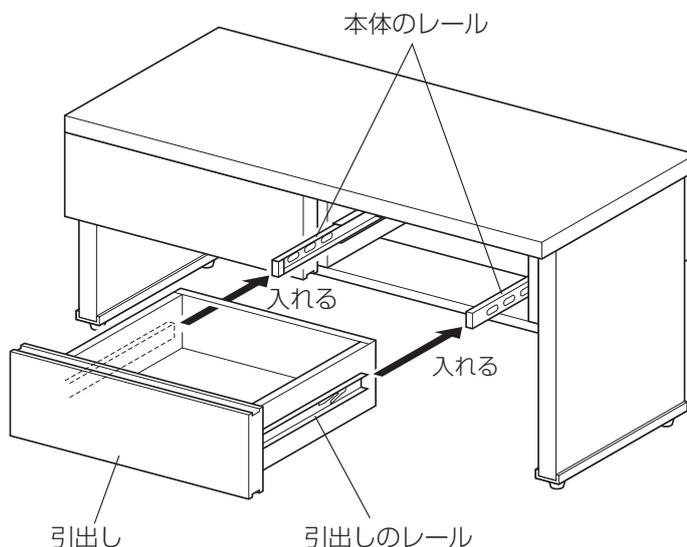


右側の取外しかた

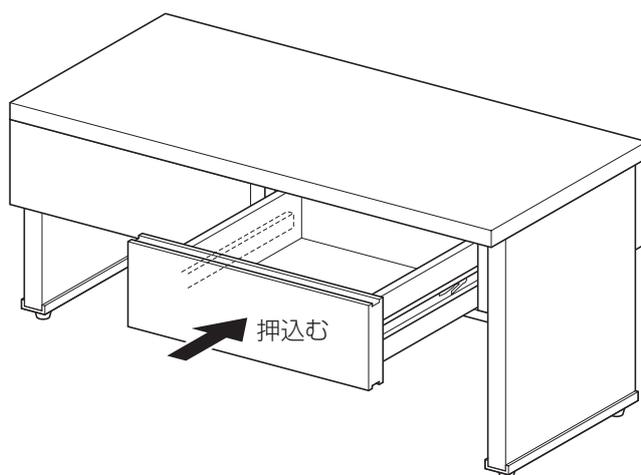


2. 引出しの取付けかた

1. 引出しのレールを本体のレールに入れてください。



2. 引出しをゆっくり押し込んでください。



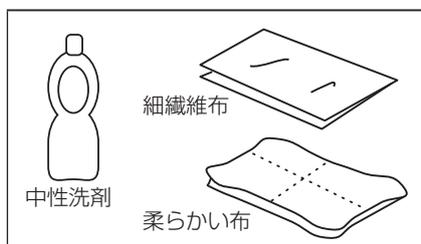
5. お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、うすめた中性洗剤につけた雑巾を固く絞って拭いた後、水分が残らないように乾拭きしてください。

お願い

- 酸、アルカリ性洗剤やアルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。表面のツヤが無くなったり変色する恐れがあります。

使える洗剤と道具



使ってはけない洗剤と道具



定期的な点検項目

※ 製品の長期間の使用にともない、部品などが劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。

経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化進行にともなう具体的な事象
引出し	引出しがスムーズに開閉できるか。 引出しレールにガタツキがあるか。	有・無	引出しの落下。 引出しレールの変形や破損。

⚠ 注意

- 点検後、上記のような異常が発見された場合は直ちに使用を中止し、施工された工事店様へ連絡し、メンテナンスを受けてください。

そのまま使用していると、部材の脱落などにより、けがをするおそれがあります。

DAIKEN製品の品質保証について

弊社では、下記対象製品について、「保証期間一覧表」に示す期間、保証事項に記す内容に基づき、無料で修理させていただきます。

保証期間経過後の修理については有料となります。

■対象製品

ダイケン玄関収納 ベンチユニット

■保証事項

通常的环境下にて、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で、弊社の責任に起因する製品不具合（保証期間一覧表参照）を無料で修理します。

なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。

※修理とは、壊れたり傷んだりした部分に手を加えて、再び使用できるようにすること。

（原則、新品交換は含みません）

■保証期間

弊社製品の施工完了後、または物件の引渡後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を無料で修理する期間としております。（保証期間一覧表参照）
保証期間経過後の修理については有料となります。

保証期間一覧表

保証事項	保証事項		保証期間	
	保証箇所	保証対象となる不具合現象	起算時期	
使用上の著しい支障が生じないこと	ベンチ	作動不良（故障）	引渡後	2年
外観上の著しい変形・変質が生じないこと		変形、変質（反り、ハガレ、クラック）		

※1:「著しい」の定義

正常な施工・使用状態のもとで経過時間を考慮し、客観的に見て通常の状態から逸脱している度合いが極めて大きいことをいいます。

※2:保証期間起算時期について

保証事項が「使用」に係るものについては、保証期間を「物件引渡後」から起算します。それ以外のものについては、「当該製品施工完了後」から起算します。

■免責事項

・製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外となります。

- 1) 建物の設計・施工に起因する不具合
- 2) 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- 3) 自然現象・周辺環境など（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたはその他の不具合
- 4) 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取付けられたことに起因する不具合
- 5) 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取付けられたことに起因する不具合
- 6) 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- 7) 入居者または第三者の不適切な使用または維持管理などに起因する不具合
- 8) 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
- 9) 経時変化による通常一般的当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
- 10) 用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合など）
- 11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウイムシなどの虫害に起因する不具合
- 12) 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
- 13) 保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
- 14) 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する不具合
- 15) 離島などの遠隔地への出張を要する修理をおこなう場合、出張に要する実費
- 16) その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1: 火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから

<https://www.daiken.jp/qr/user/>



ユーザー登録いただいた方は、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引
ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ掲載製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

お問い合わせ窓口について

●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

☎ **0120-787-505**
(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00~17:00
(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで
写真も
送ることが
できます。



修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ



ご相談窓口における
個人情報のお取扱い

大建工業株式会社および大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。）なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス <https://www.daiken.jp/>